



□□ \_\_\_\_\_ □□

2021年の総会は、会員の書面表決をもとに6月26日（土）にニッケイビルにて開催されます。文化賞の応募数がここ数年目標にしてきた650点を超えたことや、文化賞そのものの存続危機もなくなったこともあり、次の改革に着手するというのが今後の活動の要点になります。

主な要点は以下の3点です。

- ①日本最大の自費出版オウンドメディア（自費出版情報の集積と発信）を構築するためにホームページ改革を計画的に進める。
- ②会員の知識等向上のため、会員向けのセミナーを増やす。遠方会員の為にもリアル+オンライン形式にする。
- ③認定アドバイザーの1級2級制度を広める。

□□ \_\_\_\_\_ □□

2. お知らせ …アドバイザー講座に46人参加  
次回は「電子書籍の作り方と流通（仮題）」

□□ \_\_\_\_\_ □□

5月14日に開催された自費出版アドバイザー講座「ライト出版市場の誕生と広がり ―縮小する既存出版の外側で膨らむ市場―」  
講師：藤井建人氏に全国（北海道から高知まで）から46人が参加しました。

次回は、「電子書籍の作り方と流通（仮題）」というテーマで、  
コロナ禍で問い合わせが増えてきた電子書籍全般を学ぶ予定です。  
講師はその分野の第一人者と交渉中ですので、どうぞ期待願います。

□□ \_\_\_\_\_ □□

3. トピックス … 朝日新聞『あるきだす言葉たち』に  
文化賞受賞者が3人登場

□□ \_\_\_\_\_ □□

朝日新聞の文化賞担当記者の白銀さんから、朝日新聞の『あるきだす言葉たち』に、日本自費出版文化賞受賞者の3人の方の作品とともに経歴として日本自費出版文化賞受賞が入っていたという一報をいただきました。

そのうちの一人、中村かりん（中村ひろ子）さんの経歴は、1969年、熊本生まれ。川崎市在住。第1句集『ドロップ缶』（中村ひろ子名義）で第22回日本自費出版文化賞特別賞受賞。「稲」同人、俳人協会会員。と記されていました。  
日本自費出版文化賞が社会的に認知されている証拠とも言えますね。

□□ \_\_\_\_\_ □□

4. 自費出版事情 … ～会員便り～ No.42

□□ \_\_\_\_\_ □□

株式会社あいわプリント  
阿部 純子

「地道にコツコツ…」

何度も失敗や悔しい思いを繰返し、気が付くと入社して30数年、白髪とかすみ目の気になる年齢になってしまいました。

長いこと感覚（自己流と言うべきか）でやってきたので、専門用語など、未だに「あれ、これは何だったっけ？」と調べ、意味を再確認する日は少なくありません。

最近手がけた仕事は

＜北海道の近代化に尽力した祖父の資料を1冊にまとめ、改めてその偉大さに気付かれた方＞  
年号の再確認、人物名に間違いがないか、確認に時間がかかりました。

＜過去のいじめや自虐行為、また事故による瀕死の重傷から奇跡的に回復され、生きる嬉しさを絵本にまとめた方＞  
平凡な毎日がどれだけ幸せなのかを、再認識しました。

＜野球少年が挫折を経て、恩師の影響でスポーツ歯科医になった現在、そしてこれからの夢＞  
ほぼ同年代の筆者の生き方に刺激を受けました。

先輩アドバイザーの助けを（大いに）借りて、なんとか毎日過ごしております。体裁の事などは、まだ「こうしたい！」とは自分からは言えていませんが、まずは、読みやすさを第一に、おもわず手に取りたくなるような本を作るお手伝いが出るよう、地道にやっていきたいと思えます。

□□ \_\_\_\_\_ □□

☆ 知っとこ 岐阜 ☆ (再)その1

□□ \_\_\_\_\_ □□

再び … 1年間よろしく願ひいたします。

今回から12回にわたり「しっとこ岐阜」を連載させていただきます  
株式会社 岐阜文芸社の飯尾みゆきです。

来年の5月開催予定のNP0法人日本自費出版ネットワーク全国大会を岐阜で開催することになりました。それまでに、少しでも皆様に岐阜のことを知っていただけるよう、文化・歴史・風土・食べ物・人物など多方面から岐阜を掘り下げていきたいと思えます。

連載の初めに、私の紹介を少しさせてください。  
私は幼少から結婚までを長野県、愛知県で過ごし、20数年前に縁あって岐阜に嫁いできました。  
そんな私ですが、生まれたのは岐阜県です。新聞記者だった父の赴任先である、

郡上おどりで有名な郡上八幡で生まれました。  
すぐに転勤になったため、私の中では岐阜の記憶はありませんでしたが、  
「清流長良川が運んだ御縁だ」と父が喜んでいたので思い出します。

時が流れ、岐阜という土地にずっと根を下ろし、今では立派な岐阜県民です（笑）。  
よく岐阜の人は、「岐阜は名古屋の陰に隠れて地味」なんて自虐的な表現をしますが、  
他県から嫁いできた私だからこそ、岐阜の良さがよりわかるような気がします。

里山が多く残る自然豊かな岐阜の魅力を1年間にわたり発信していきますので、  
皆様どうぞお付き合いよろしく願いいたします。

株式会社 岐阜文芸社 飯尾みゆき

\*\*\*\*\*

### ★あとがき

ZOOM会議やオンラインセミナーにもやっと慣れてきた今日この頃。  
先日のアドバイザー講座も視聴しました。  
一方的に聴いているだけなら、本当にオンライン開催というのは便利で  
場合によってはリアルより資料など見やすいこともあります。  
それに何より、リアルでは出かけられなくてもオンラインなら気軽に  
参加できるメリットがあります。

ちなみに私はオンラインでバルーンづくり講座に参加したことがありますが、  
とても楽しくて体得するのにもってこいでした。  
そして最近寝る前には10分間ストレッチなるものをYouTubeで。

コロナ禍で不便なことも多いですが、一方でどんどん便利になっているものも  
あることは事実です。

最後までお読みくださりありがとうございました。

---

お気づきの点、掲載情報、はたまた私への激励のお言葉がございましたら  
yumi@maruwanet.co.jp まで、お願いいたします。

